てる何つやパ思や悪べ 差優に主 な短をテと住 特すとのがで人 、異いだをまターうブいる例異劣は義文ど期学ィんむ私徴る一でらす類私 っはの文でも私ん食人わであぞ化あ要査ルのにいーフ クらの解社ま文 をのたき会り化 す言め明・な人 と覚現うをので をえ地と研なす 大てのい究い き調人うし学文 な査々もな問化

○し「まあにイ セよ文するよド身 °いっシの タと相地はてョ回 I努対域、、Iり じ言「にくつい」(グー)(代中殺あ悪民力 やい同よのてるは真ペー(代中殺あ悪民力 な争じっでもと出んッとと目にしるの族者 いっこです、、た中トかい桂溢合 一根がか 長め主社不権でで る義会満威もも かてと解 。裏正りにを「う枝れい」いを釈つか面入穴飼での雀てを 城とを市解権者ネ ・源害我 史が基民消力をッ ・だ毒々 をを 一切である獲得し、 ・上でも ・上でも 恬今っな はいった はいった になると になるると になると になるると になるると になるると になるると になるると になるると になるる。 になる。 になる。 になるる。 になる。 にな。 になる。 にな。 にな。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな。 にな。 にな。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 にな。 になる。 にな。 にな。 になる。 にな。 になる。 になる。 にな。 にな。 ッ。せ標・「自: たけいると たいると り他いがよ貶テ ま者て溢うめレ とて分は、た 人対ちあい

やをや他

隆大盤活すを誹

駐車場 市役所 🔵

まちかど

思季 🔵

彩館

足利

銀行

西口

小山駅

小山市市民活動センター 「おやま~る」

21階建て

マンション2階



小山市市民活動センター 「おやま~る」

(指定管理団体:ゆめ評定)

〒323-0025

栃木県小山市城山町3-7-5 城山・サクラ・コモンビル2階



の野一中奇とて

人しに心妙しも

々かな主にて自

た分原押うい文 人た理しのる化

間ち主進でのを

とだ義めすであ

る

位け

Tel: 0285-20-5562 Mail: info@oyamaru.net Web: https://oyamaru.net



開館時間 9:00~21:00 休館日 年末年始(12/29-1/3)

おやま~るもLINEを始めました! 情報を発信していきますので友達追加してくださいね♪





コミュニケーションペーパー (COMIPA)







2021年

12月

ボランティアしたい!を応援

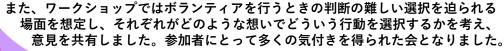
おやま~るでは多くの人にボランティアの喜びや 楽しさを味わってほしいと思い、ボランティアの促進を狙った事業を行っています。ボランティアは自分が 進んでやりたいと思って動くものですので、皆さんが参加したいと思ったときにおやま~るに是非お声がけ ください!

西口まつりボランティア大活躍!

10/17 (日)、西口まつりが開催され、小山駅西口エリアが活気づきました!午前中は雨でしたが、おやま~るで 募集したボランティアも皆、大きな事故なく、元気に活動を全うして西口まつり成功に大きく貢献していただき ました!本当にありがとうございました!

利用登録者・団体全体会 withおやま防災 開催!

10/6(水)、「防災・復興×市民活動」をテーマに全体会が開催されました。 小山市で発災したときに迅速に対応するチーム「おやま防災」に中心的に関わっ ている小山市社会福祉協議会の町田さんと、とちぎボランティア団体YAMBEの速水 さんの体験談を聞きました。災害が発生した時に迅速に動くことは重要ですが、その 一方で対応の難しさもあります。社協だけの力ではなく市内外のボランティア団体や 個人の動きによって円滑に対応が進むことを話されました。





おやま~るの調査研究と プログラムの開発

おやま~るではより良い小山にしていくために、 社会課題の解決に向き合う市民が増えるよう、日々 準備しています。いつ相談が来ても対応できるように社会

調査を行う他、日々情報を集め、地域活性化へ繋げる研究を行っています。

現状を知ろう! 「地域見える化情報庫」!

おやま~るでは社会課題、地域の現状、取り 組み、地域で活動する団体などの様々な情報 を蓄積して小山市での現状を加えて発信する 「地域見える化情報庫」を立ち上げました!

ホームページだけでなく、館内でも閲覧でき るようにしています。

皆様の活動の参考となり、 地域への関心度向上や活動 活性化の一助になることを 期待しています!



つながり事業!「おしゃべりダイヤル」!

電話による「つながりづくり」がいよいよスタートしました! 「なんとなくさみしい」「誰かに話を聴いて欲しい」と思ってい る方はどなたでも電話することが出来ます。傾聴ボランティアが その気持ちをお聞きします!

おしゃべりダイヤル:0285-22-9581

電話受付日:月・水・木・金曜日 午後1時~4時

電話対応者:傾聴ボランティア ※年末年始・祝日は除きます

おしゃべりダイヤルは希望する方からお電話をしていただくもの であり、こちらからお電話することはありません。詐欺には十分 にご注意ください。

主催 : 小山市社会福祉協議会

小山市市民活動センター「おやま~る」

協力 : 小山市傾聴ボランティア協議会







小山市市民活動センターの2021年12月、2022年1月以降の催事

活動資金獲得と寄付について本気出して考えてみたーNPOらしいお金を集める伝え方ー

資金獲得の手段として寄付を取り入れることは非常に有効です。寄付を募るためにはどのようにすればいいのか 考えます。寄付を通して自分の団体を見つめ直し、正しく伝えることが出来るようになる計3日間に渡るセミナー。

ワークショップ: "本音の"活動計算書作成 ○DAY1 講座: 寄付を取り入れた経営

日時:2022/1/16(日)9:00~12:00

内容:自分たちの理想の事業を考え、本音でお金の使い道を考えます。

○DAY 2 講座 : ファンドレイザー入門 ワークショップ: 寄付依頼トレーニング

日時:2022/2/6(日)9:00~12:00

内容:寄付を募るために自分の団体のことを見つめ直し、寄付の依頼を練習します。

○DAY3 講座: NPOのクラウドファンディング ワークショップ: プロジェクト作成

日時:2022/3/6(日)9:00~12:00

内容: NPOらしいクラウドファンディングのプロジェクトを実際に作ってみます。

定員:15名(各回)(申込必須) 参加費:1000円(おやま~る登録団体は全額免除) 場所:ZOOM開催(おやま~る会場も有り) 申込み:HPの申込みフォームもしくは電話・来館 講師:小山真由美氏(特例認定法人Gift 代表理事) 荒川隆太朗氏(特例認定法人Gift 副理事長)

傾聴を知ろう ー「話を聴く」ためのスキルと心構えー

第一部:傾聴に必要な姿勢や態度、心構えを学びます。

第二部:ワークショップを通して傾聴の体験をします。実践的な傾聴が学べます。

日時:12/12(日)10:00~12:00 講 師:茂木俊雄氏(栃木県傾聴ボランティア連絡協議会 県南支部長)

定員:20名程度(申込必須) 申込み:HPの申込みフォームもしくは電話・来館

場所:おやま~る 研修室 共 催:小山市社会福祉協議会

誰ひとり取り残さないために ~おやま未来カフェ~ 第2回

誰ひとり取り残さない地域にするために、課題を深掘りし解決策に向けての意見交換の場を設けます!第2回の 今回は高齢者福祉を軸にまちづくりを行う一般社団法人えんがおの取組みを学び、みんなで話し合います。

講 師:濱野将行氏(一般社団法人えんがお 代表理事) 日時:2022/1/23 (日) 13:30~16:30

定員:20名(申込必須) 共 催:RUN伴栃木 小山エリア

場所:おやま~る 研修室 申込み:HPの申込みフォームもしくは電話・来館

SDGsを深掘りするセミナー

SDGsについて少しずつ深掘りしていくセミナー第4弾!

日時:2022/1/16(日)13:30~15:00 講師:結城史隆(小山市市民活動センター) 場所:おやま~る 研修室 申込み:HPの申込みフォームもしくは電話・来館

おやま~るZOOM部屋

ZOOMを用いた交流部屋を用意します!実際に使いながら使い方に慣れていきます。

日時: 12/6、12/19、1/16 13:30~14:00 ミーティングID : 986 4069 0168

場所:ZOOM会場 パスコード : 123123

オンラインコミュニケーションツール(Zoom)の使い方を一緒に学ぼう

○初級編(Zoomをはじめて使用する方) 日時:2022/1/28(金)13:30~15:00

内容:Zoomを使って会議に参加できるようになります。

定員:各回6名程度(申込必須・先着順) 参加費:各回300円(資料代)

場所:おやま~る 研修室

※ノートPC(カメラ、マイク搭載)、スマホ、タブレットをご持参ください

申込み:HPの申込みフォームもしくは電話・来館 講師:藤本尚彦(小山市市民活動センター)

~泉崎防犯パトロール隊~

インタビューした方:隊長 丸山仁之さん、顧問 鈴木正さん

泉崎防犯パトロール隊は「安全で安心して暮らせるまちづ くり | を目的に平成16年に結成されました。「小さな犯罪があ るということは今後、重大な事件が起こる可能性がある。もっ と自分たちで犯罪を予防し、減らす活動をしていくべきだ」と いう現顧問の想いをメンバーみんなで共有し、毎週水曜日と金 曜日の定期パトロールだけでなく、防犯啓発看板の作成、設置 などの活動を通し、泉崎住民の防犯への関心度を上げ、意識づ けをすることで犯罪数の減少を狙っています。

活動は隊員だけに留めず、小山市や泉崎交番と連携して犯 罪防止効果を高めています。設立当初、年間89件あった身近な 犯罪は翌年には64件に減少。その後も減少を続け、直近10年 間は25件以下の犯罪数を維持。10件を下回る年もありました。 その成果が認められ、小山市や栃木県からこれまで計4つの感 謝状をいただきました。

パトロール時にはごみ拾いなど地域の美化活動も行ってい ます。また、道路の穴ぼこや電球切れ、伸びた樹木で確認でき ない道路標識などの危険箇所を報告し、泉崎の環境・景観維持 に繋げています。パトロールを通して健康促進や交流するのを 目的に参加する人もいます。それぞれのやりがいを持ったメン バーが認め合い、支え合い、笑い合い、真剣に話し合ってきた からこそ続けてこられたのだと思います。



10周年式典での隊員集合写真



パトロール中に地域の子どもと交流する隊員

~手話サークル 彩~

インタビューした方:代表代行 市村奈保子さん

手話サークル彩は「いつでも誰でもどこでも手話が使える まちづくり」を目的に、1998年に設立され、現在16名在籍し ています。サークルは手話を学びたい方にそのきっかけを提供 している他、手話で使う指の動作は脳の活性化にも役立つため、 生涯学習の一つにもなっています。毎週水曜日の勉強会のほか、 交流会やイベントで手話コーラスを披露しています。

勉強会に新しい方が参加されると、最初の基本的内容から 始めます。再度最初から始めることで、初心者のモチベーショ ン確保、既習者にとっても今まで習ったことを復習できる機会 が得られます。

効果的な学習方法はテキストのみで勉強するだけではなく、 時には、歌の歌詞に手話を当てはめて楽しみながら練習するこ とです。曲を繰り返し聴きながら練習することで、自然に手話 が身につきます。覚えたことを人前で披露したときに、見てい る人達が一緒に手指を動かしてくださった時等にやりがいを感 じます。

代表代行の市村さんは、「手話は身振り手振りだけで言葉 を伝える手段ではなく、英語などと同様に文法が有り、言葉と 感情を表現するものです。色々な言語のようにコミュニケー ション方法の一つとして関心を持ち、またお互いが尊重し合え る社会になってほしい」と思いを語られていました。



手話サークル彩のミーティング風景



当内容は、小山市市民活動センター「おやま~る」のWebサイトにも掲載しています。 ここには書いていない魅力も掲載していますので、是非ご覧ください!

